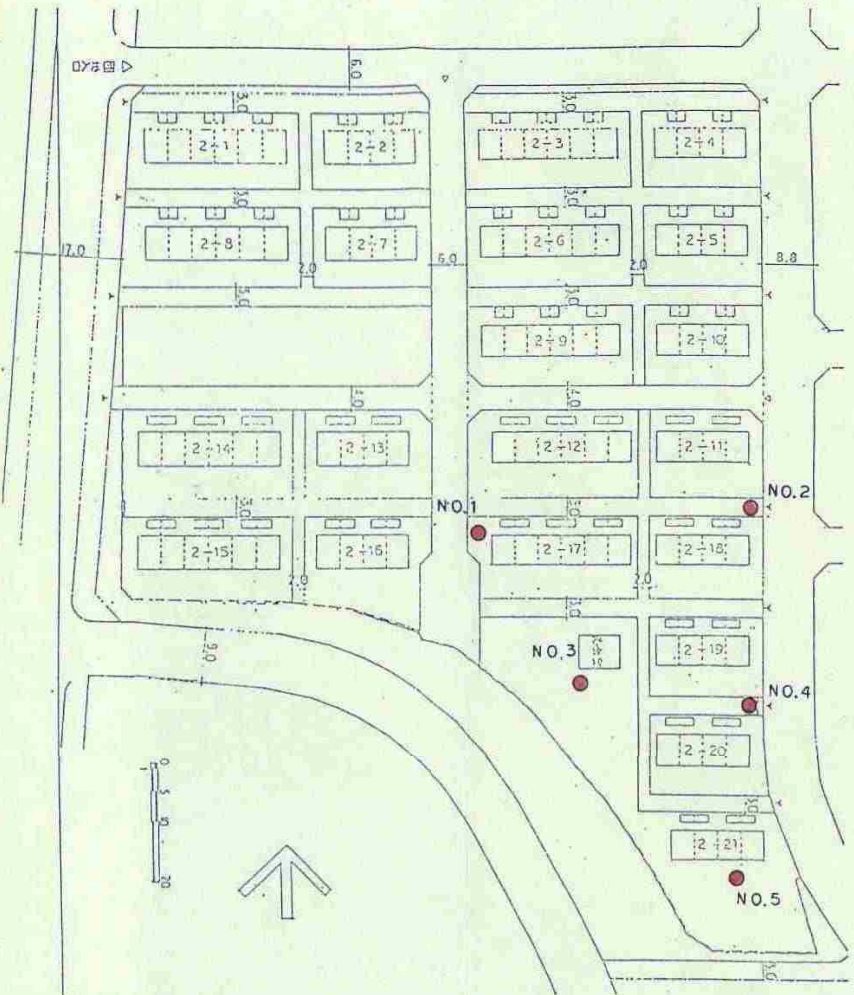
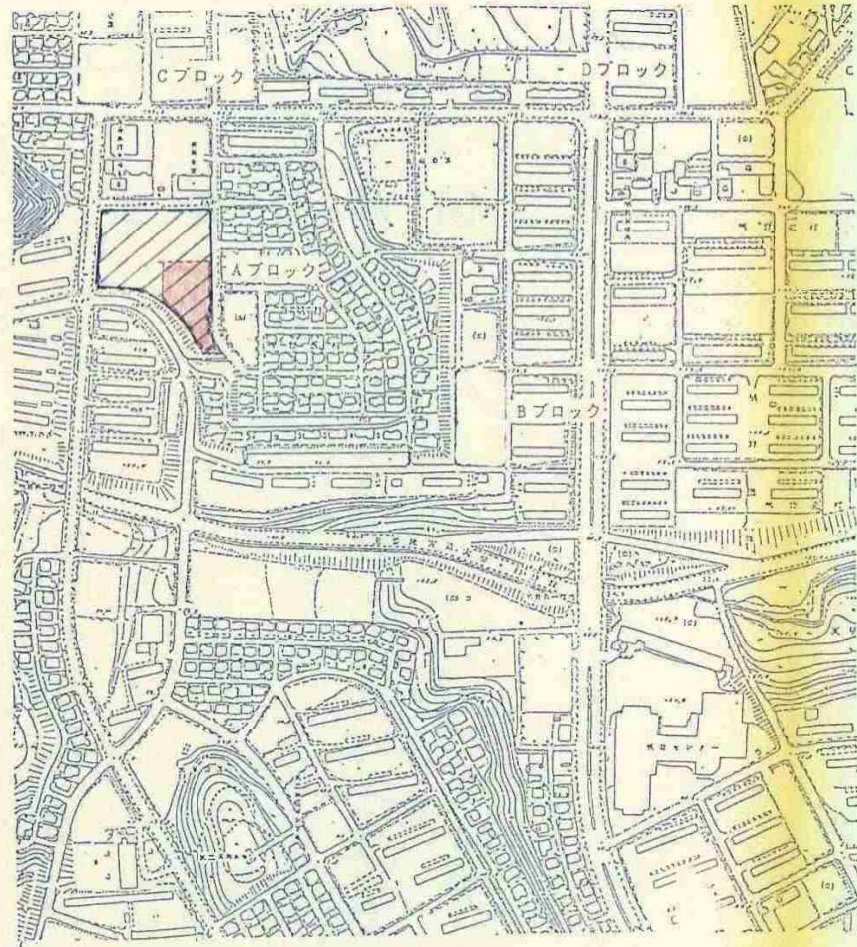


調査位置図



土質柱状図 報告用紙

調査名 平成5年度 県営明野住宅Aブロック新築工事地質調査委託  
調査地点 大分市明野西町

調査年月日 5年 5月 5日  
標高 9.66 m

ボーリング孔: No. 1 機種 吉田 YSO-1型 孔内水位(自然, 泥) m 調査責任者 松永 道雄

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			貫入試験			採取試料・原位直試験 方法 (注1) 方(注2)	
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃 回数 10cm 毎		10cmごとの 打撃回数
0											
1	0.96	0.70	0.70	砂質粘土	暗褐色	暗褐色	小礫を混入 粘土が強い	1.45 1.45	5 11	9	
2		2.00	2.00	礫混り砂	褐色	褐色	径5~30mmの礫混入 粗中砂に粗砂混る 粘土分を多く含む 下肌礫分が少く多い	2.45 2.45	29 9	10	
3	6.06	2.00	2.00	粘土	暗褐色	暗褐色	径5~80mmの礫を主体 所収径20~110mmの 礫混る	3.65 3.32	23 22	22	5/2
4				粘土	暗褐色	暗褐色	礫は安山岩, 玄武岩, 石英 礫で堅硬である	4.15 4.34	20 22	20	
5				粘土	暗褐色	暗褐色	マトリックスは中粗砂で 粘土分を多く含む	5.65 5.32	19 15	35 19	
6				粘土	暗褐色	暗褐色	堅硬は「締, 強い」	6.72 6.75	50 50	6	
7	2.66	7.00	4.20	粘土	暗褐色	暗褐色		7.05 7.10	50 50	5	

注1) 試料採取方法の記号  
T: シンクウォールサンプリング F: フォイルサンプリング  
P: 標準貫入試験用サンプリング O: オウガー  
D: デリソニン型サンプリング

備考

(社)土質工学会 [不詳] 1102

土質柱状図 報告用紙

調査名 平成5年度 県営明野住宅Aブロック新築工事地質調査委託  
調査地点 大分市明野西町

調査年月日 5年 5月 5日  
標高 9.54 m

ボーリング孔: No. 2 機種 吉田 YSO-1型 孔内水位(自然, 泥) m 調査責任者 松永 道雄

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			貫入試験			採取試料・原位直試験 方法 (注1) 方(注2)		
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃 回数 10cm 毎		10cmごとの 打撃回数	74μm通過質量百分率(%) N値
0												
1	0.94	0.60	0.60	砂質粘土	暗褐色	暗褐色	砂分を多く含む 小礫混入 径5~40mmの礫混入 粗中砂に粗砂混る 粘土分を多く含む 堅硬は「中」	1.15 1.45	13 10	4	7	
2	7.34	2.20	1.60	礫混り砂	暗褐色	暗褐色	径5~80mmの礫を主体 所収径20~120mmの 礫混る	2.45 2.32	29 24	11	10	2/6
3				粘土	暗褐色	暗褐色	径5~80mmの礫を主体 所収径20~120mmの 礫混る	3.65 3.32	23 24	20		
4				粘土	暗褐色	暗褐色	礫は安山岩, 玄武岩, 石英 礫で堅硬である マトリックスは中粗砂で 粘土分を多く含む	4.15 4.40	25 19	20	11/6	
5				粘土	暗褐色	暗褐色	堅硬は「締, 強い」	5.65 5.32	19 22	28 17		
6	2.54	6.00	2.80	粘土	暗褐色	暗褐色		6.05 6.72	59 57	6		

注1) 試料採取方法の記号  
T: シンクウォールサンプリング F: フォイルサンプリング  
P: 標準貫入試験用サンプリング O: オウガー  
D: デリソニン型サンプリング

備考

(社)土質工学会 [不詳] 1102

土質柱状図 報告用紙

調査名 平成5年度 県営明野住宅Aブロック新築工事地質調査委託

調査地点 大分市明野西町

調査年月日 5年 5月 日

標高 9.44 m

ボーリング孔: No. 3 機種 吉田 YSO-1型

調査責任者

標尺 m	標高 m	層厚 m	土質記号	観察記録		採取試料・原位派試験 試料番号 深さ m 方法 (注1) (注2)
				土質名	色調	
0	0.04	0.60	砂質粘土	暗褐色	小礫を盛入 粘性が強い	
1	0.64	2.60	礫混り砂	黄褐色	径5~30mmの礫混入 細中砂を主体 粘土分を含む 礫は概して「中皿」	
2	6.04	2.60	粘土混り砂	暗褐色	径5~70mmの礫を主体 所々に径80~120mmの 礫を混入	
3			粘土混り砂	暗褐色	礫は安山岩、珪岩、玄武岩 石灰岩	
4			粘土混り砂	暗褐色	礫質は堅硬 マトリックスは、中粗砂 で粘土分を多く含む	
5			粘土混り砂	暗褐色	西産は「締っている」	
6			粘土混り砂	暗褐色		
7			粘土混り砂	暗褐色		
8	1.44	0.00	粘土混り砂	暗褐色		

備考 (注1) 試料採取方法の記号 T: シンクウォールサンプラー F: フェイルサンプラー P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー D: デニソン型サンプラー (注2) 原位派試験方法の記号

(社)土質工学会 [不詳] 1102

土質柱状図 報告用紙

調査名 平成5年度 県営明野住宅Aブロック新築工事地質調査委託

調査地点 大分市明野西町

調査年月日 5年 5月 日

標高 9.56 m

ボーリング孔: No. 4 機種 吉田 YSO-1型

調査責任者

標尺 m	標高 m	層厚 m	土質記号	観察記録		採取試料・原位派試験 試料番号 深さ m 方法 (注1) (注2)
				土質名	色調	
0	0.96	0.60	砂質粘土	暗褐色	砂分を盛入 小礫を混入	
1	0.60	2.10	礫混り砂	黄褐色	径5~40mmの礫混入 細中砂を主体 粘土分を含む 礫は「中皿」	
2	6.06	2.70	粘土混り砂	暗褐色	径5~80mmの礫を主体 所々に径100~150mmの 礫を混入	
3			粘土混り砂	暗褐色	礫質は堅硬 マトリックスは、中粗砂で 粘土分を含む	
4			粘土混り砂	暗褐色	西産は「締っている」	
5			粘土混り砂	暗褐色		
6			粘土混り砂	暗褐色		
7	2.56	7.00	粘土混り砂	暗褐色		

備考 (注1) 試料採取方法の記号 T: シンクウォールサンプラー F: フェイルサンプラー P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー D: デニソン型サンプラー (注2) 原位派試験方法の記号

(社)土質工学会 [不詳] 1102

調査名 平成5年度 東営明野住宅Aブロック新築工事地質調査委託

調査地点 大分市明野西町

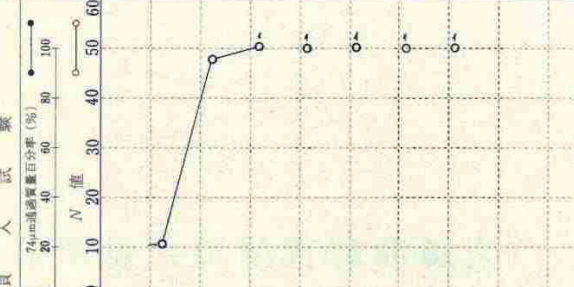
調査年月日 5年 5月 5日

標高 9.58 m  
 孔内水位(自然, 泥) m

ボーリング孔: No. / 5 機種 吉田 YSO-1型

調査責任者

標尺 m	層 厚 m	深さ m	高さ m	観察記録		貫入試験	採取試料・原位重試験 試験番号	注1) 方法
				土質名	色調			
0								
1	0.70	0.70	0.70	砂質粘土	暗褐色	1.15 1/30	2	4
2				凝り砂	黄褐色	2.15 49/30	26	13
3	2.00	2.70	2.70	粘土	暗褐色	3.15 59/3	32	19
4				土	暗褐色	4.15 50/20	26	24
5				凝り砂	黄褐色	5.15 59/20	23	27
6				砂	黄褐色	6.05 59/6		
7	7.00	4.20	7.10	凝り砂	黄褐色	7.10 59/6		
8								
9								



注1) 試料採取方法の記号  
 T: シンクウォールサンプリング  
 P: 標準貫入試験用サンプリング  
 D: デニオン型サンプリング

注2) 原位重試験方法の記号  
 F: フォイルサンプリング  
 O: オーガー

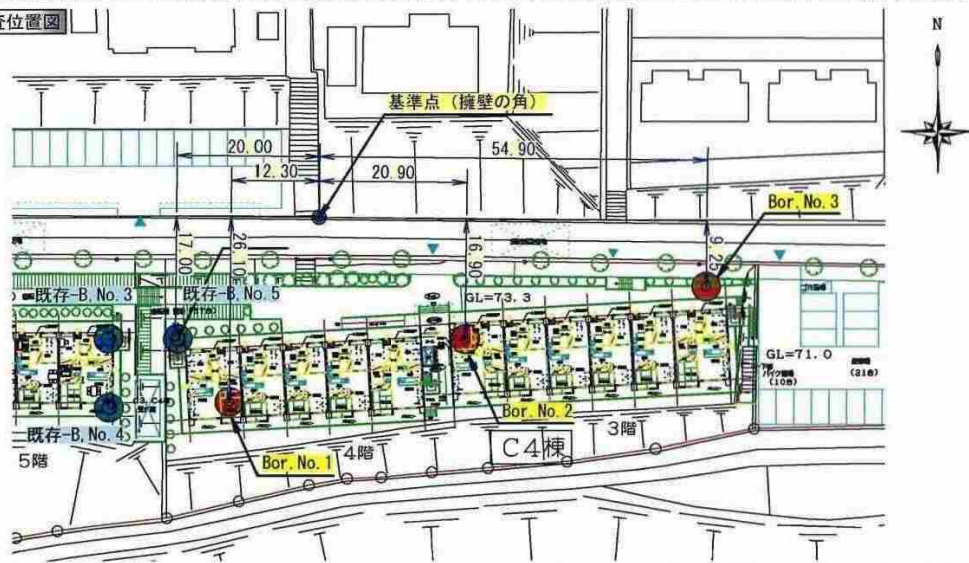
1.2 調査結果の概要

調査結果の概要

調査の事前には、調査職員と現地立会打合せを実施して、調査地点・内容・目的等も確認の上で現地調査を行った。  
 調査期間中においては、ボーリング調査状況を随時連絡の上で、調査完了深度を協議の上で決定し、調査の適正に最大限努めた。  
 また、ボーリング調査位置の基準点は、下図及び右写真に示す



調査位置図

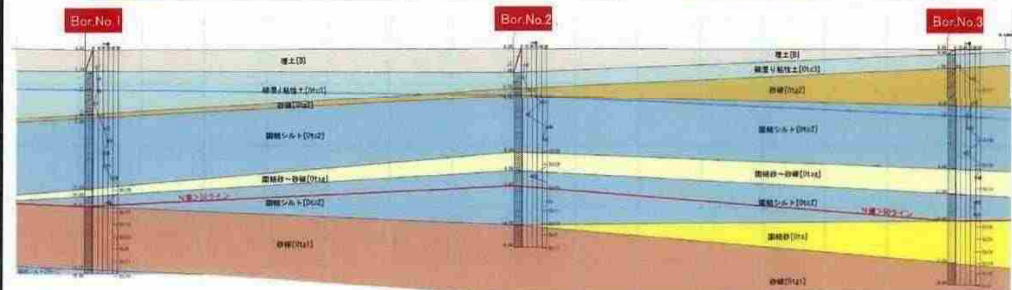
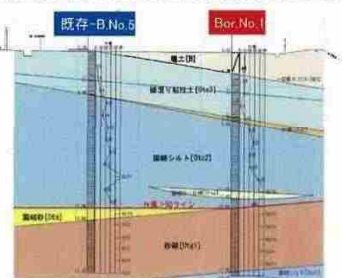


調査結果諸元と地質想定断面図

- 支持地盤はN値 $\geq 50$ を連続的に示すOtc2&1, Ots Otg1が適当。
- 基礎形式は杭基礎等の間接基礎の検討が必要。

表-1.2.1 各地点の調査結果の諸元

孔番	地盤高(m)	掘進長(m)	N値 $\geq 50$ の深度(m)	地下水位(安定水位)
Bor.No.1	47.73	18.00	12.60	5.10
Bor.No.2	47.80	16.00	13.00	3.70
Bor.No.3	47.71	19.00	13.80	5.30
既存-B.No.5	47.98	18.00	12.80	2.45



地質構成と区分目安

表-1.2.2 今回調査の地層区分凡例

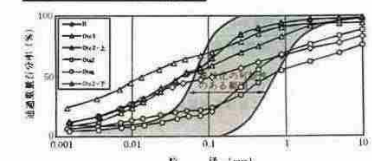
地質時代	地質区分		N値	記 事
	地質名	記号		
更新世	埋土	B	6	地点により構成が若干異なる不均質な埋土。全体的には硬混り砂質粘性土が主体(max $\phi$ 50mm程度)。マサ土や耕作土も包含する。
	黒ボク・赤ボク	Av	(3~5)	火山灰質の粘性土。上部は有難質な黒ボク、下部は $\phi$ 5mm以下の含む赤ボク。今回調査では明確な区分ができず、一部は埋土に包括。
新生代第四紀	砂礫	Otg3	(21~24)	礫は $\phi$ 2~30mm程度の歪角や角礫主体。礫間はシルト質砂が充填する。今回の調査では未確認。
	硬混り粘性土~粘性土	Otc3	2~9	固結シルトの風化進行部で、軟らかい~中位の相対稠度。均質な粘性土状のもの主体で、部分的に砂薄層の挟在や礫混入(max $\phi$ 30mm)の多い深度ある。含水多く、粘性が高い。
	砂礫	Otg2	11~33	隣接3号棟では未確認。3-1号棟と今回調査時は確認される。Otc2とOtg3の間にレンズ状に分布する。礫は $\phi$ 20mm程度まで主体で、一部は $\phi$ 35mm程度まで含む。
	砂~砂礫	Ots	40~58	Otc2中に挟在される硬混り砂~砂礫。礫は $\phi$ 2~30mm程度まで主体。砂は地点・深度により異なり、固結する箇所もある。
	固結シルト	Otc2	8~83	固結度の高いシルト。コアは短柱状~棒状主体の固結土が採取される。部分的に砂礫の薄層を挟在。下部は固結度が高くなる。
	固結砂	Ots	58~60	固結した状態の砂。構成粒子は地点・深度により異なり、細~粗粒のものあり。
	固結シルト	Otc1	83	隣接3号棟では未確認。3-1号棟と今回調査時は確認される。Otg1中に挟在される固結シルト。淡黄灰色~青灰色を呈す固結シルトで、固結度は高い。
	砂礫	Otg1	58~188	礫は $\phi$ 2~50mm程度の歪角や角礫主体。部分的には $\phi$ 100mm大のもの混入する。礫間はシルト質砂が充填し、密である(弱固結)。砂薄層の挟在部あり。

※1. 地質区分は「住委第1602-23号 明野住宅地質調査委託 H16.7 日本地研株式会社」を踏襲。  
 ※2. Av, Otg3は今回の調査範囲では未確認。N値及び記事は既存調査による。  
 ※3. 上記N値は硬打撃による過大値や希少な過大値は除外。

液状化検討について

今回は、① $F_L$ 値法による液状化検討、②地形的観点からの液状化検討、③粒度分布からの液状化検討をそれぞれ実施した結果、いずれの検討からも液状化の可能性は低いと判定された。  
 ①の検討結果は、以下のとおりで、いずれも $F_L$ 値 $\geq 1$ である。  
 ③の結果は、右図のとおりである。  
 ★設定マグニチュードはM=7.5、地表面加速度は200gal, 350galとした(特記仕様書によった)。

粒度分布からの液状化検討



②の地形的観点からは、調査地は更新世の滝尾層によって構成される洪積台地であり、続成作用の進行した固結土が卓越することから、液状化の可能性は低いと判断される。  
 また、このほかに、既存資料(内閣府・大分市ホームページ)においても、液状化危険度がかなり低い地域に該当している。  
 ①②③の結果や既存資料の収集結果を総合して、調査敷地の液状化の可能性は低いと考えられる。

表-1.2.3 液状化検討結果総括表

地質時代	地質区分		土質区分	代表N値	安全率 $F_L$		液状化発生の危険度	
	地質名	記号			Fe(%)	200gal		350gal
更新世	埋土	B	粘性土	6	47.4	-	低い	
	硬混り粘性土~粘性土	Otc3	粘性土	6	67.7	-	低い	
新生代第四紀	砂礫	Otg2	砂質土~礫質土	22	22.8	2.48~4.91	1.06~2.91	低い
	砂~砂礫	Ots	砂質土	51	17.5	3.51~5.09	2.11~2.25	低い
	固結シルト	Otc2上側	固結土(粘性系)	32	54.7~57.2	-	-	低い
	固結砂	Ots	固結土(砂質系)	60	-	-	-	低い
	固結シルト	Otc1	固結土(粘性系)	83	-	-	-	低い
	砂礫	Otg1	礫質土	117	-	-	-	低い

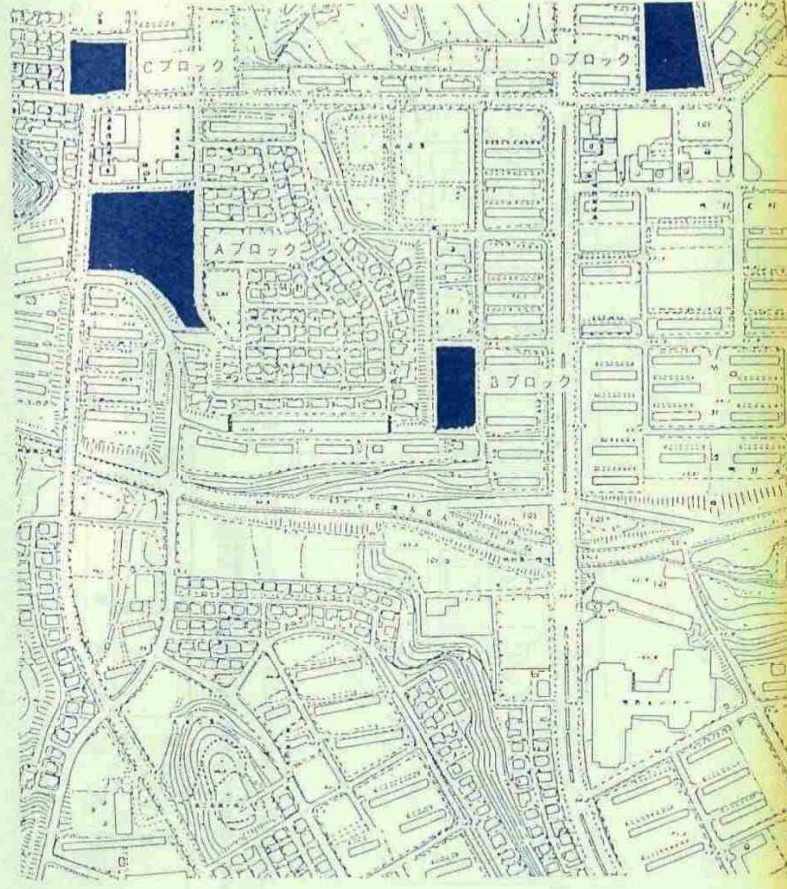








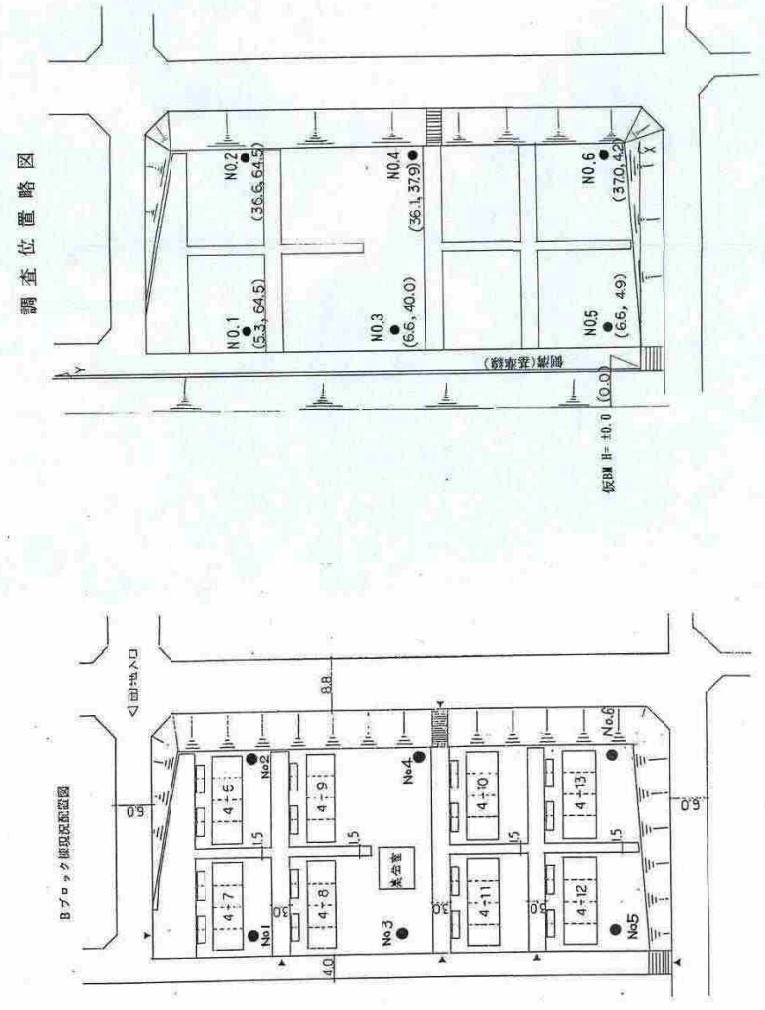




附近見取図

調査位置平面図 (Bブロック)

C-1区画北側



ボーリング柱状図

調査名 平成5年度県営明野住宅BCブロック新築及び明野住宅改修（増築）工事地質調査委託  
事業・工事名

ボーリング名	No. 1	調査位置	北緯
発注機関	大分県土木建築部		調査期間 平成5年5月19日～5年5月20日 東経
調査業者名			
孔口標高	0.20m	角	180° 上 90° 下 0°
総掘進長	7.00m	度	方 北 0° 270° 西 180° 東 90° 地盤勾配 水平 0°
試錐機	YBM-D5	ハンマー	落下用具
エンジン		ポンプ	

標高 (m)	層厚 (m)	柱状区分	土質	色相	対照	相対密度	記号	孔内水位 (m)	標準貫入試験		原位置試験	試験採取	掘進
									深 (m)	N 値			
-0.00	0.40	0.40	表土	黄灰				1.15	5	4	5	14	30
-1.40	1.40	1.80	粘土	褐灰				1.45	7	6	20	33	30
-3.60	1.20	3.70	黄灰					2.45	17	4	3	14	30
-5.80	0.80	4.10	黄灰					3.15	17	4	3	14	30
-6.30	0.50	0.70	黄灰					4.45	17	4	3	14	30
-6.80	0.50	0.70	黄灰					4.85	17	4	3	14	30
-7.30	0.50	0.70	黄灰					5.00	17	4	3	14	30
-7.90	0.50	0.70	黄灰					5.03	17	4	3	14	30

ボーリング柱状図

調査名 平成5年度県営明野住宅BCブロック新築及び明野住宅改修（増築）工事地質調査委託  
事業・工事名

ボーリング名	No. 2	調査位置	北緯
発注機関	大分県土木建築部		調査期間 平成5年5月21日～5年5月24日 東経
調査業者名			
孔口標高	1.27m	角	180° 上 90° 下 0°
総掘進長	15.00m	度	方 北 0° 270° 西 180° 東 90° 地盤勾配 水平 0°
試錐機	YBM-D5	ハンマー	落下用具
エンジン		ポンプ	

標高 (m)	層厚 (m)	柱状区分	土質	色相	対照	相対密度	記号	孔内水位 (m)	標準貫入試験		原位置試験	試験採取	掘進
									深 (m)	N 値			
-0.20	0.50	0.50	表土	茶褐				1.15	2	2	3	7	30
-1.40	1.20	1.70	粘土	褐灰				1.45	2	3	5	10	30
-2.60	1.20	2.10	黄灰					2.15	4	6	7	17	30
-3.80	1.20	2.45	黄灰					2.45	4	6	7	17	30
-5.00	1.20	2.85	黄灰					3.45	6	6	7	18	30
-6.20	1.20	3.25	黄灰					4.45	12	15	23	53	30
-7.40	1.20	3.65	黄灰					5.15	12	15	23	53	30
-8.60	1.20	4.05	黄灰					5.85	12	15	23	53	30
-9.80	1.20	4.45	黄灰					6.00	12	15	23	53	30
-11.00	1.20	4.85	黄灰					7.00	12	15	23	53	30
-12.20	1.20	5.25	黄灰					7.00	12	15	23	53	30
-13.40	1.20	5.65	黄灰					8.00	12	15	23	53	30
-14.60	1.20	6.05	黄灰					9.00	12	15	23	53	30
-15.80	1.20	6.45	黄灰					10.00	12	15	23	53	30
-17.00	1.20	6.85	黄灰					11.00	12	15	23	53	30
-18.20	1.20	7.25	黄灰					12.00	12	15	23	53	30
-19.40	1.20	7.65	黄灰					13.00	12	15	23	53	30
-20.60	1.20	8.05	黄灰					14.00	12	15	23	53	30
-21.80	1.20	8.45	黄灰					15.00	12	15	23	53	30
-23.00	1.20	8.85	黄灰					16.00	12	15	23	53	30

ボーリング柱状図

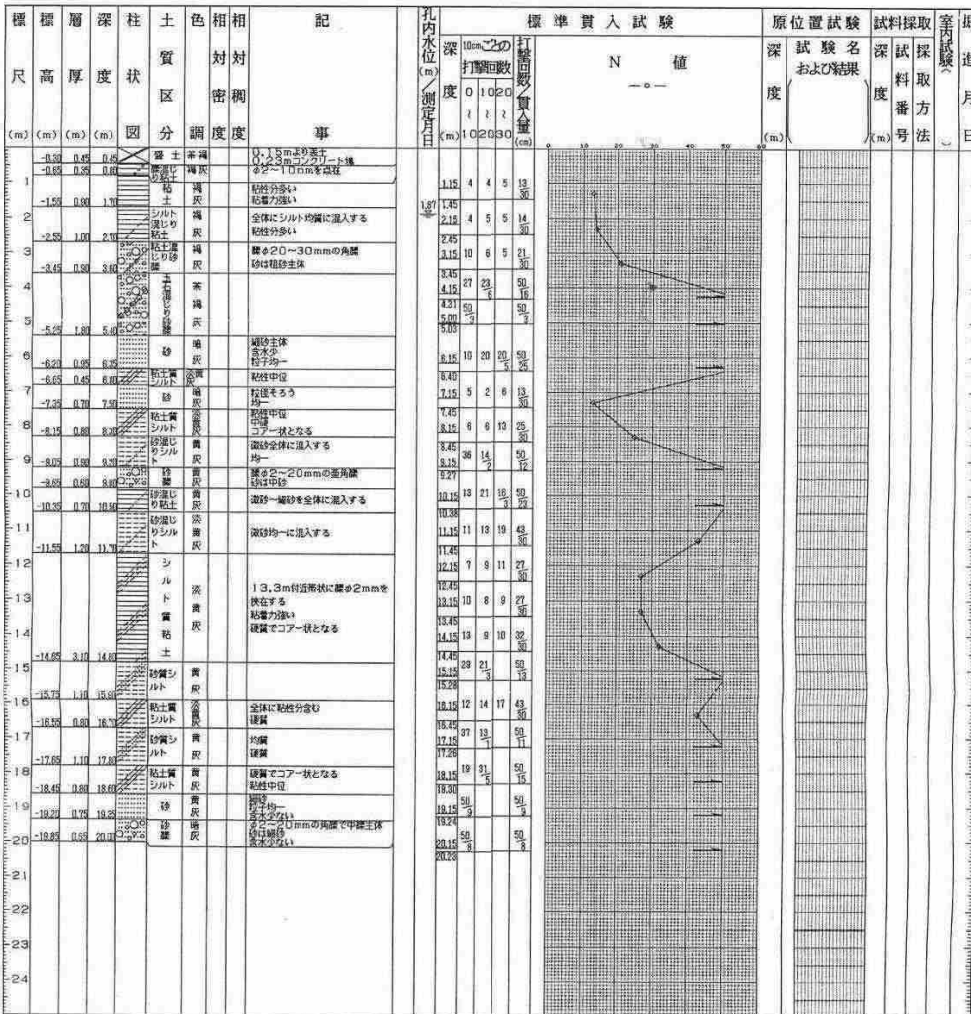
調査名 平成5年度県営明野住宅BCブロック新築及び明野住宅改修(増築)工事地質調査委託

ボーリング№

事業・工事名

シート№

ボーリング名	No. 3		調査位置	北 緯	
発注機関	大分県土木建築部		調査期間	平成 5年 5月25日～ 5年 5月27日 東 経	
調査業者名					
孔口標高	0.15m		力	モウ	モウ
総掘進長	20.00m		度	向	期
試錐機	YBM-05		落下用具	ポンプ	
エンジン					



ボーリング柱状図

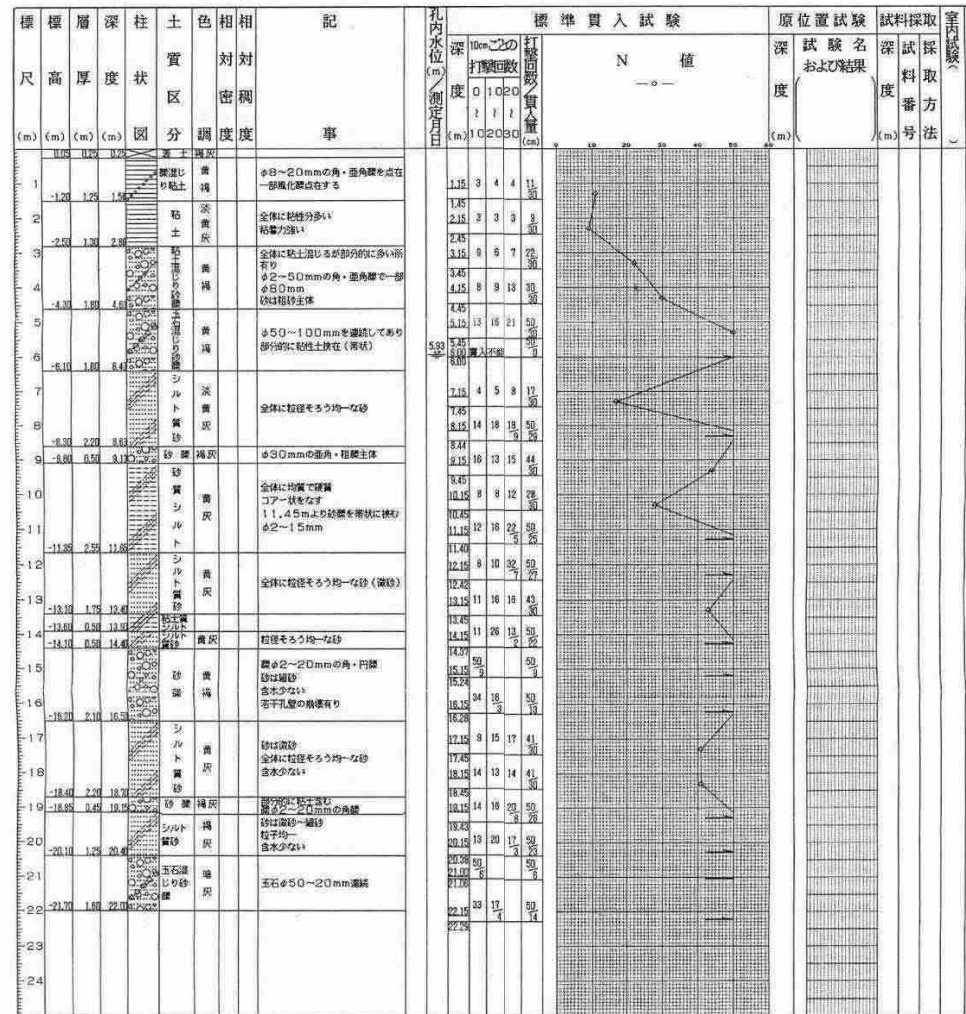
調査名 平成5年度県営明野住宅BCブロック新築及び明野住宅改修(増築)工事地質調査委託

ボーリング№

事業・工事名

シート№

ボーリング名	No. 4		調査位置	北 緯	
発注機関	大分県土木建築部		調査期間	平成 5年 5月26日～ 5年 5月31日 東 経	
調査業者名					
孔口標高	0.00m		力	モウ	モウ
総掘進長	22.00m		度	向	期
試錐機	YBM-05		落下用具	ポンプ	
エンジン					

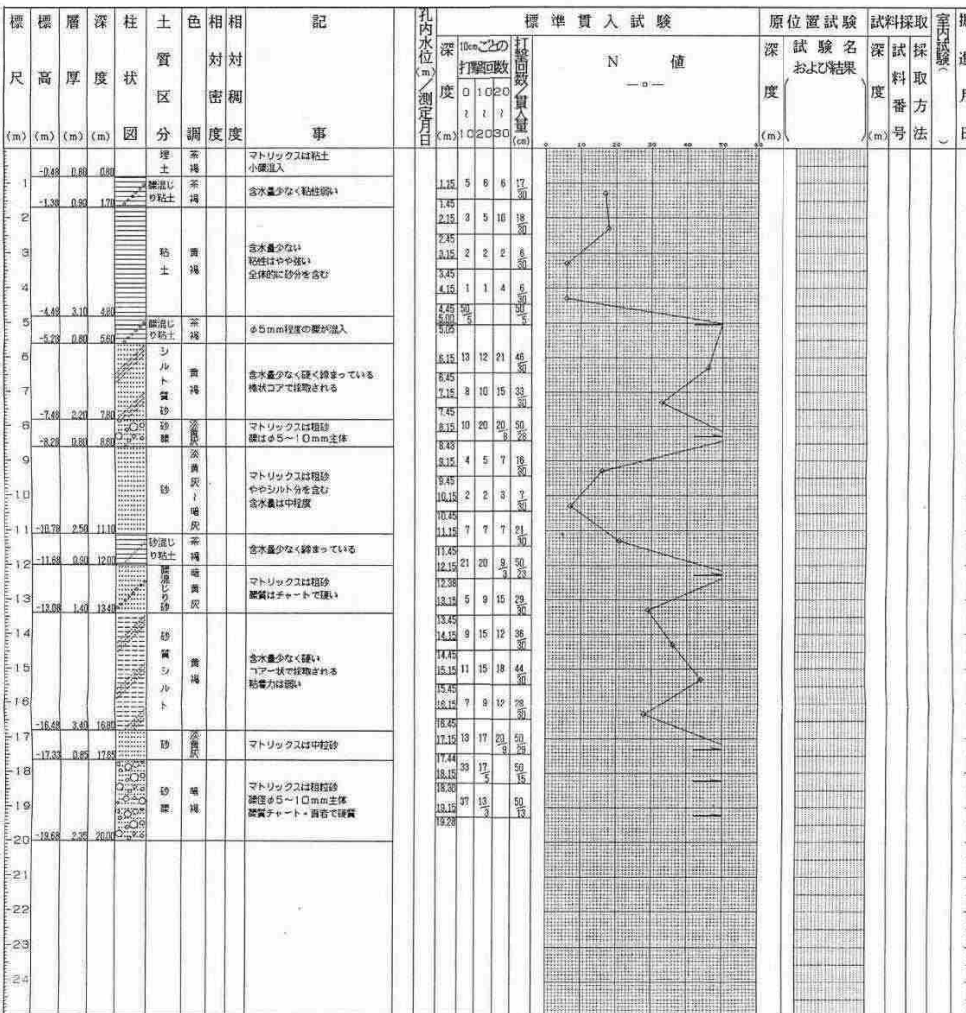


ボーリング柱状図

調査名 平成5年度県営明野住宅BCブロック新築及び明野住宅改修(増築)工事

事業・工事名

ボーリング名	N o . 5	調査位置	Bブロック	北緯
発注機関	大分県土木建築部		調査期間	平成 5 年 月 日 ~ 年 月 日
調査業者名				
孔口標高	0.25m	角	180°	方
総掘進長	20.00m	度	下0°	向
		地盤勾配	水平0°	
		試錘機	エンジン	落下用具
				ポンプ

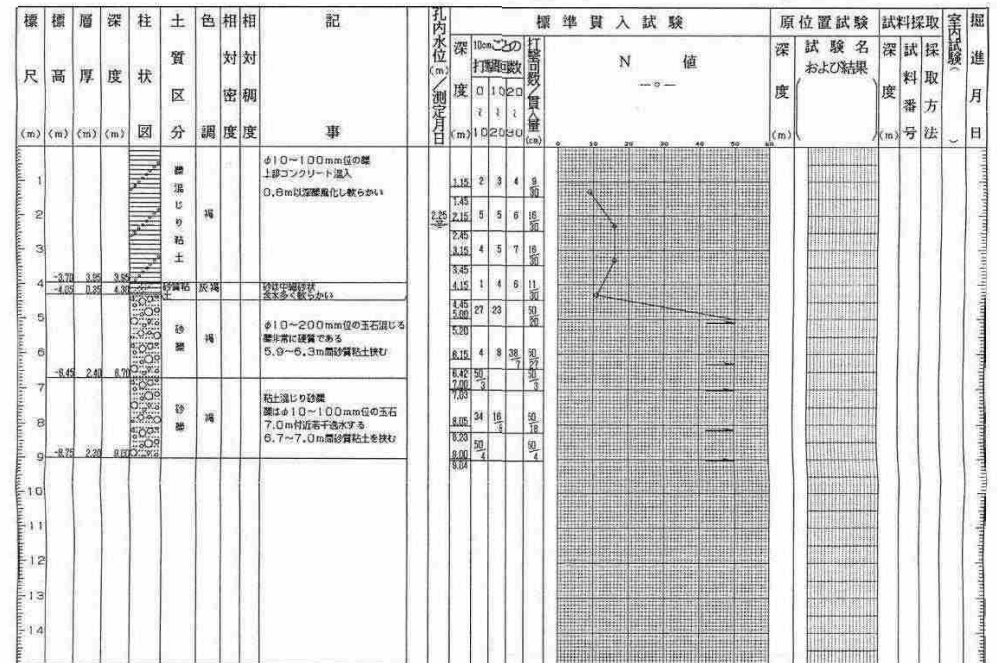


ボーリング柱状図

調査名 平成5年度県営明野住宅BCブロック新築及び明野住宅改修(増築)工事地質調査委託

事業・工事名

ボーリング名	N o . 6	調査位置	Bブロック	北緯
発注機関	大分県土木建築部		調査期間	平成 5 年 5 月 28 日 ~ 5 年 6 月 1 日
調査業者名				
孔口標高	0.25m	角	180°	方
総掘進長	9.00m	度	下0°	向
		地盤勾配	水平0°	
		試錘機	エンジン	落下用具
				ポンプ

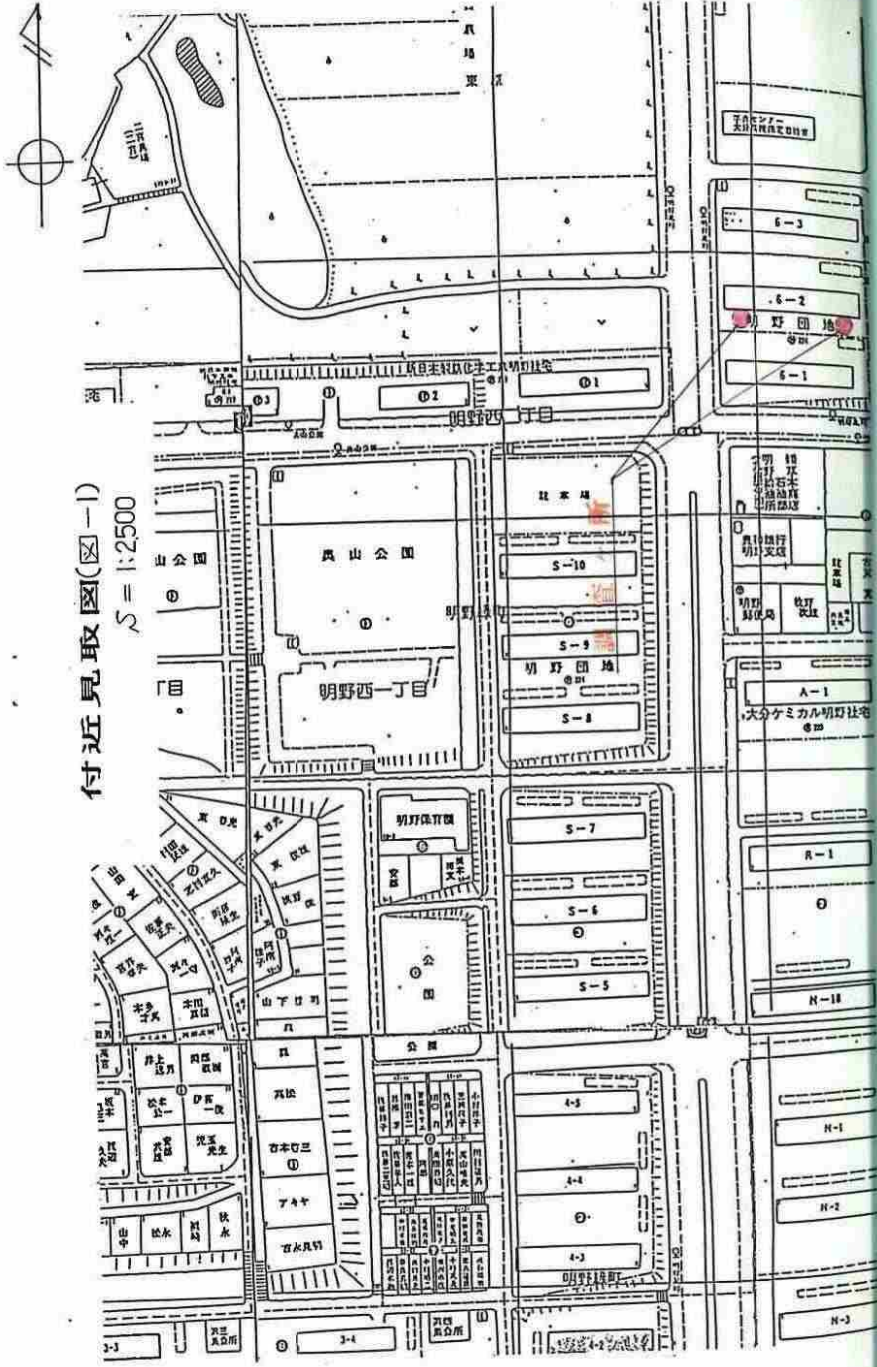




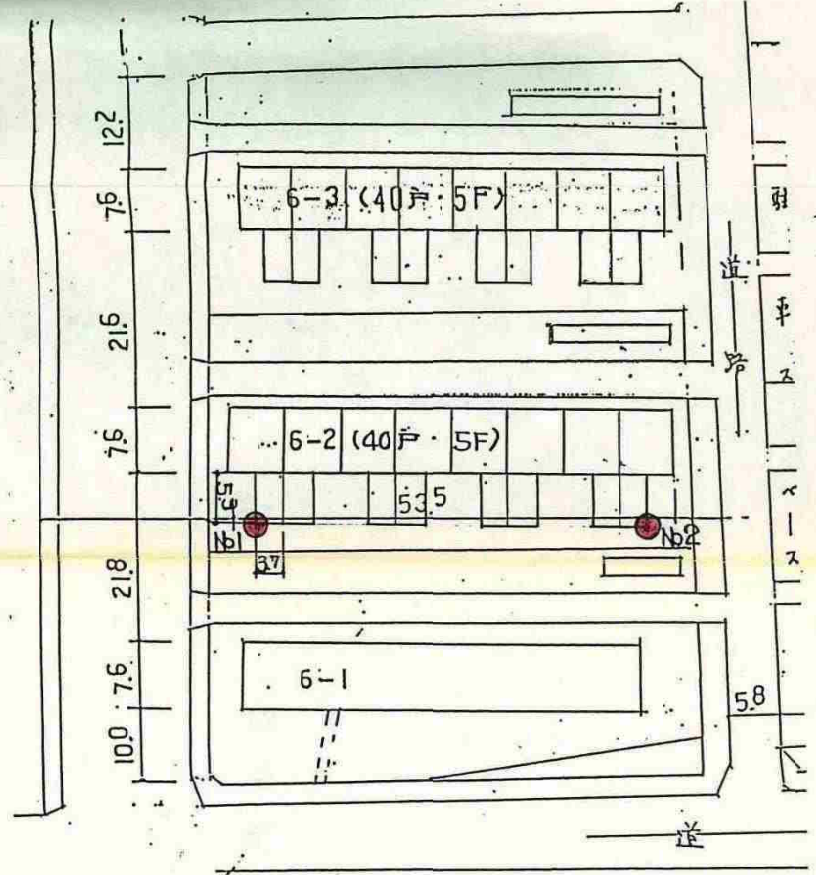








ボーリング位置図(図-2)  
S=1:500



土質柱状図(第4図)										ボーリング番号地 1												
工事名称 平成4年度県営明野住宅改善工事地質調査委託										備考												
工事場所 大分市大字東明野					工事主体 大分県土木建築部住宅課																	
調査年月日 平成4年 5月21日~22日					地盤標高 並基準点 -0.09m																	
施工者					現場技術者																	
標尺 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	地下 水位 (m)	柱 状 図	土質名称	色 調	相対 密度	備 考	番 号	標準貫入試験												
										10cm毎の 打撃回数				打撃回数(N-値)								
										試 験 深 度	10 cm	20 cm	30 cm	合 計	10	20	30	40	50	60		
0	-0.09	0.00			砂 礫 層	茶色		22.5														
1		0.70	0.70		粘 土	黄褐色	中位	大分市群像部に分布するローム質の粘土。含水中位		4.15	5	4	2	11								
2					粘 土	黄褐色	中位	所外細砂~細砂混入		4.45	2	1	1	4								
3					粘 土	黄褐色	中位			4.15	1	2	2	5								
4					粘 土	黄褐色	中位			3.45	1	2	2	5								
5					粘 土	黄褐色	中位			4.15	5	7	7	19								
6					粘 土	黄褐色	中位			4.45	3	2	3	8								
7					粘 土	黄褐色	中位			5.15	3	2	3	8								
8		7.80	7.70		粘 土	黄褐色	中位			5.45	1	1	1	3								
9					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な	硬質礫~玉石中10~100%多し。マトリクスは砂質粘土で含水中位。		8.45	14	7	25	46								
10					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な			8.45	50			50								
11					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な			9.15	8			8								
12		11.40	3.60		砂質粘土	黄褐色	中位	火山灰を多く含む半固結状。粘性中位。		10.10	50			50								
13		13.35	1.95		粗 砂	黄褐色	中位	細砂混在。粒子不均一。		10.20	10			10								
14		13.70	0.35		玉石粗砂 砂 礫	黄褐色	非常な密な	硬質玉石~転石中50~150%多く含む。		11.00	費入不能			50								
15		15.00	1.30		粗 砂	黄褐色	中位			12.15	4	5	6	15								
16					粗 砂	黄褐色	中位			12.45	8	8	16	30								
17					粗 砂	黄褐色	中位			13.15	8	8	16	30								
18					粗 砂	黄褐色	中位			13.85	50			50								
19					粗 砂	黄褐色	中位			14.00	2			2								
20					粗 砂	黄褐色	中位			14.02	2			2								

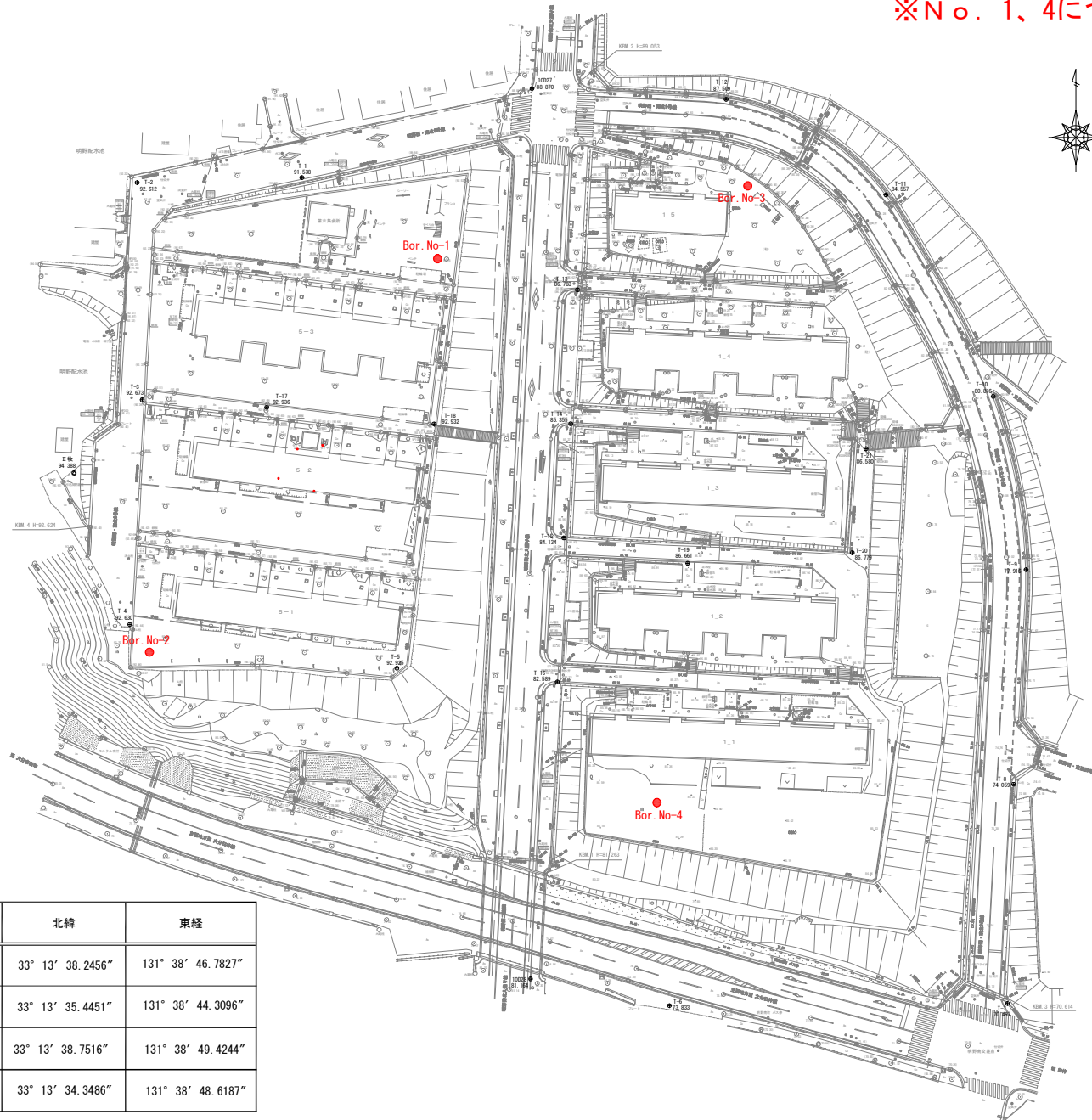
土質柱状図(第5図)										ボーリング番号地 2											
工事名称 平成4年度県営明野住宅改善工事地質調査委託										備考											
工事場所 大分市大字東明野					工事主体 大分県土木建築部住宅課																
調査年月日 平成4年 5月23日~24日					地盤標高 並基準点 -0.12m																
施工者					現場技術者																
標尺 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	地下 水位 (m)	柱 状 図	土質名称	色 調	相対 密度	備 考	番 号	標準貫入試験											
										10cm毎の 打撃回数				打撃回数(N-値)							
										試 験 深 度	10 cm	20 cm	30 cm	合 計	10	20	30	40	50	60	
0	-0.12	0.00			粘 土	黄褐色	中位														
1					粘 土	黄褐色	中位	ローム質で含水多し粘性強い。		6.15	2	1	1	4							
2					粘 土	黄褐色	中位	2~4mは特に柔らかい。		2.15	1			1							
3					粘 土	黄褐色	中位	5m以下は火山灰多し		2.45	30			30							
4					粘 土	黄褐色	中位			3.15	1			1							
5					粘 土	黄褐色	中位			3.45	30			30							
6		5.80	5.80		粘 土	黄褐色	中位			4.15	1	1	1	3							
7					砂質粘土	黄褐色	中位	凝灰質で細砂を含む。含水多し粘性は強い。		4.45	15	15		30							
8		7.50	1.70		砂質粘土	黄褐色	中位			5.15	1	2	3	5							
9					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な	硬質礫~玉石中10~100%主体。マトリクスは砂質粘土で粘性強い。		6.15	5	7	8	20							
10					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な			6.45	13	7	6	26							
11		10.60	3.10		粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な			8.15	50			50							
12					砂質粘土	黄褐色	中位	凝灰質で含水中位。粘性は弱い。		8.25	8			8							
13					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な			9.15	39	11		50							
14					粘土泥 玉石砂礫	黄褐色	非常な密な			9.25	2			2							
15		15.00	2.20		粗 砂	黄褐色	中位	硬質礫~玉石中10~100%主体。マトリクスは砂質粘土で含水中位。		10.00	費入不能			50							
16					粗 砂	黄褐色	中位			11.15	3	3	5	11							
17					粗 砂	黄褐色	中位			11.45	8	42		50							
18					粗 砂	黄褐色	中位			12.15	14	36		50							
19					粗 砂	黄褐色	中位			12.35	14	36		50							
20					粗 砂	黄褐色	中位			13.15	14	36		50							

A, B区画

# 調査位置平面図 S=1:1000

【添付資料9 地質調査資料】

※No. 1、4については後日公表します。



孔番	X座標 (m)	Y座標 (m)	坑口標高 (m)	北緯	東経
Bor. No-1	25391.651	60240.621	93.14	33° 13' 38.2456"	131° 38' 46.7827"
Bor. No-2	25304.984	60177.126	92.84	33° 13' 35.4451"	131° 38' 44.3096"
Bor. No-3	25407.661	60308.920	90.49	33° 13' 38.7516"	131° 38' 49.4244"
Bor. No-4	25271.895	60288.900	85.32	33° 13' 34.3486"	131° 38' 48.6187"

# ボーリング柱状図

調査名 令和4年度 建住大委 第67-23号 明野住宅地質調査委託

事業・工事名

ボーリング名	Bor. No. 2		調査位置	明野住宅 大分市明野西1丁目		北緯	33° 13' 35.4451"	
発注機関	大分県大分土木事務所		調査期間	令和4年12月13日～4年12月27日		東経	131° 38' 44.3096"	
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	92.84m	角	180°上 90°下	270°西 0°東	使用機種	YSO-1		ハンマー落下用具
総掘進長	32.00m	度	180°南		エンジン	E-1000		ポンプ
								半自動
								OS60

ボーリングNo

シートNo

標尺 (m)	層厚 (m)	標高 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験		原位置試験	位置試験	試験結果	採取方法	室内試験	掘進月日
									10mごとの 打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値						
1	0.40	92.44	表土 黒褐	表土	黒褐	軟らかい	軟	細砂を含む細砂	12/14 1.15 1.45 2.15	5 30 4	5					
2	2.40	90.04	凝結シルト粘土	凝結シルト粘土	暗褐	硬	硬	4-1mm黒色シルトを挟む細砂混じりシルト質粘土	12/15 2.30 3.45 4.15	2 2 3	3					
3	2.20	87.84	シルト質砂	シルト質砂	明褐	緩い	緩い	φ2-10mmの垂円礫を含むシルト質砂	12/16 4.45 4.45 4.45	3 3 3	10					
4	5.00	82.84	シルト質砂	シルト質砂	黄褐	中くらい	中	φ5-30mm円礫を含む細砂、安山岩、チャートの礫質砂を含む。基質は褐色のシルト、粘土	12/16 6.45 7.45 8.15 8.40 9.15 9.45 10.15	9 10 8 14 13 12 10	28 21 23 23 25 30 30	28				
5	2.45	85.39	砂礫	砂礫	黄褐灰	密な	密な	φ10-50mm円礫を主体とする。礫層は砂岩、安山岩、チャートを多く含む	12/16 10.65 11.15 11.34 12.15 12.26 13.00 13.40	10 14 8 17 17 19 19	32 30 32 30 30 30 30	32				
6	1.55	77.84	砂質シルト	砂質シルト	黄灰	非常に硬い	非常に硬い	概ね均質な砂質シルト	12/16 14.65 15.15 15.45 16.15	14 9 3 8	30 30 30 30	30				
7	1.45	76.39	砂礫	砂礫	暗褐灰	硬い	硬い	φ5-10mm垂円礫を主体とする	12/16 16.45 17.15 17.45	14 11 14	30 30 33	33				
8	1.45	74.94	砂質シルト	砂質シルト	黄褐	非常に硬い	非常に硬い	17.5-18.0m区間はやや礫質で砂が多い	12/16 18.45 18.45 18.45 18.45	7 9 9 9	30 30 22 25	22				
9	4.30	71.84	砂	砂	黒灰	密な	密な	スコリア状の砂礫を主とする	12/16 19.45 20.15 20.45 21.15 21.45 22.10 22.15	6 9 12 16 16 7 5	30 30 27 30 27 30 300	27				
10	1.30	70.54	砂質シルト	砂質シルト	肌灰	非常に硬い	非常に硬い	概ね均質な砂質シルトやや固結している。25-25.7m間は褐色化する	12/16 23.45 24.15 24.45 25.15	4 11 8 9	23 30 30 22	23				
11	0.65	67.04	砂礫	砂礫	暗灰	中	中	φ2-5mm黒灰色細砂を主体とする	12/16 25.45 26.15 26.45	4 6 7	22 22 17	17				
12	5.55	60.84	固結シルト	固結シルト	肌灰 / 暗灰	固結した	固結した	固結する均質な細砂シルト。26.8-27.28-28.65m区間は暗褐色で砂分多、やや固結している。29.4-29.6m間はφ2-5mmの細砂を含む。30m以深はやや砂分多く、堆積構造がみられ、傾斜2-5°程度を示す。	12/16 27.45 28.15 28.45 29.15 30.15 31.40 32.34	11 14 7 8 11 22 9	34 30 22 22 23 20 19 20 20 19	34				

【添付資料9 地質調査資料】

# ボーリング柱状図

調査名 令和4年度 建住大委 第67-23号 明野住宅地質調査委託

事業・工事名

ボーリング名	Bor. No. 3		調査位置	明野住宅 大分市明野西1丁目		北緯	33° 13' 38.7516"	
発注機関	大分県大分土木事務所		調査期間	令和4年12月12日～4年12月27日		東経	131° 38' 49.4244"	
調査業者名	主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	90.49m	方位	北0° 0°	使用機種	東邦-D-0	ハンマー	半自動	
総掘進長	31.00m	角	180°上 90° 0°下	エンジン	NFD-12	ポンプ	MS-515	

シートNo

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験		原位置試験	位置試験名	試験採取方法		掘進月日
								10cmごとの打撃回数	30cmごとの打撃回数 / 貫入量			深度 (m)	試験番号	
89.95	0.50	埋め戻り粘土	埋め戻り粘土	暗褐色	軟らかい	中ぐら	細砂混じりシルト質砂 (クロボク)	1	3	1.15			12/12	
89.04	0.95	粘土質砂礫	粘土質砂礫	褐色	中ぐら	中ぐら	深部30cmまでは礫の含有率は少ない 0.5-30mmの円礫を多く含む 礫種は砂岩、安山岩、チャートの硬質礫を含む 基質は褐色の砂質シルト	4	14	2.15			12/13	
85.04	4.00	砂礫	砂礫	褐青灰	非常に密な	非常に密な	φ1-10mm 最大で20mm程度の円礫を主体とする 礫種は砂岩、安山岩、チャートを主とする	11	31	7.32			12/14	
78.54	6.50	砂質シルト	砂質シルト	灰褐色	中ぐら	中ぐら		2	7	11.37			12/14	
76.85	1.65	シルト質砂礫	シルト質砂礫	暗灰	密	密		3	13	13.45			12/15	
74.45	2.40	シルト	シルト	灰	中ぐら	中ぐら		5	25	10.15			12/16	
73.15	1.30	粘土質砂	粘土質砂	暗灰	密	密		1	1	16.45			12/16	
71.95	1.20	砂質シルト	砂質シルト	暗褐色	非常に密	非常に密		2	2	14.65			12/16	
71.15	0.80	砂質シルト	砂質シルト	黄褐色	非常に密	非常に密		3	3	13.45			12/16	
69.45	1.70	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		17	17	17.35			12/16	
68.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		11	11	18.15			12/16	
66.45	3.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		6	6	19.45			12/16	
64.65	0.80	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		13	13	20.15			12/16	
63.85	0.80	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		8	8	21.15			12/16	
62.45	1.20	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		11	11	20.45			12/16	
61.65	0.80	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		9	9	23.05			12/16	
60.45	1.40	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		6	6	24.05			12/16	
59.45	4.40	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		23	23	25.15			12/16	
58.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		10	10	26.15			12/16	
57.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		25	25	27.15			12/16	
56.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		18	18	28.15			12/16	
55.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		15	15	29.15			12/16	
54.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		20	20	30.15			12/16	
53.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		17	17	31.15			12/16	
52.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		13	13	32.15			12/16	
51.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		12	12	33.15			12/16	
50.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		4	4	34.15			12/16	
49.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		3	3	35.15			12/16	
48.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		2	2	36.15			12/16	
47.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	37.15			12/16	
46.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	38.15			12/16	
45.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	39.15			12/16	
44.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	40.15			12/16	
43.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	41.15			12/16	
42.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	42.15			12/16	
41.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	43.15			12/16	
40.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	44.15			12/16	
39.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	45.15			12/16	
38.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	46.15			12/16	
37.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	47.15			12/16	
36.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	48.15			12/16	
35.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	49.15			12/16	
34.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	50.15			12/16	
33.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	51.15			12/16	
32.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	52.15			12/16	
31.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	53.15			12/16	
30.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	54.15			12/16	
29.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	55.15			12/16	
28.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	56.15			12/16	
27.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	57.15			12/16	
26.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	58.15			12/16	
25.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	59.15			12/16	
24.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	60.15			12/16	
23.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	61.15			12/16	
22.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	62.15			12/16	
21.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	63.15			12/16	
20.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	64.15			12/16	
19.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	65.15			12/16	
18.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	66.15			12/16	
17.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	67.15			12/16	
16.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	68.15			12/16	
15.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	69.15			12/16	
14.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	70.15			12/16	
13.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	71.15			12/16	
12.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	72.15			12/16	
11.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	73.15			12/16	
10.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	74.15			12/16	
9.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	75.15			12/16	
8.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	76.15			12/16	
7.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	77.15			12/16	
6.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	78.15			12/16	
5.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	79.15			12/16	
4.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	80.15			12/16	
3.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	81.15			12/16	
2.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	82.15			12/16	
1.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	83.15			12/16	
0.45	1.00	砂質シルト	砂質シルト	暗灰	非常に密	非常に密		1	1	84.15			12/16	

【添付資料9 地質調査資料】